

令和2年度第6回公立大学法人滋賀県立大学役員会議事録

日時・場所：令和2年10月20日（火）15:30～16:00 評議会室

出席者：廣川理事長、青木副理事長、倉茂理事、山根理事、高橋理事、
林理事、木村理事、山本監事、元永監事

事務局：山田総務課長、高木財務課長、小椋経営企画課長、武田学生・就職支援課長、
郡田教務課長、土淵地域連携・研究支援課長、塚本参事、
杉田課長補佐、吉田主幹

令和2年度第5回公立大学法人滋賀県立大学役員会議事録（案）について、
原案のとおり承認された。

議 題

（審議事項）

1 令和2年度補正予算（案）について

高木財務課長より資料に基づき説明があり、原案のとおり承認された。

〔主な意見・質疑等〕

・通信環境の拡張は、いつごろから利用可能になる見込みか。

→予算を承認いただいた後、入札を経て工事に着手することになる。できるだけ早期に活用できるよう努めたい。

（報告事項）

1 公立大学法人滋賀県立大学の理事長（学長）の再任審査の結果について

青木副理事長から、資料に基づき報告があった。

2 令和3年度入学者選抜試験の日程について

郡田教務課長から、資料に基づき報告があった。

〔主な意見・質疑等〕

・大学入学共通テストについて、第2日程も本学で実施することになるのか。

→第2日程を希望した学生の割合は0.1%、全国で約800人のため、本学が会場になることはないものと考えている。

3 令和2年度 卒業・修了者の進路内定状況等について

武田学生・就職支援課長から、資料に基づき報告があった。

4 新型コロナウイルス感染拡大予防にかかる対応について

青木副理事長から、資料に基づき報告があった。

〔主な意見・質疑等〕

- ・クラブ活動はどうなっているのか。
 - 課外活動の指針を定めている。指針に基づいて計画書を提出させ、その内容を確認し指導したうえで活動を開始させている。また、課外活動のリーダーを集めた説明会も実施した。
- ・教室はどの程度密になっているのか。
 - 教室定員の半分しか入れないようにしている。このため教室繰りが難しくなっている。